

【城郭ライター萩原さんと行く】

日本100名城めぐり 第11弾 北関東・南東北編
戊辰戦争を耐え抜いた堅域「会津若松城」

歴史探訪

ツアーコード/JB2366S

4日間

出発日

7月4日(火)

■旅行代金(大人おひとり様)

2名様1室

139,800円

1名様1室

144,800円

■添乗員同行(全行程) ■食事/3朝食・3昼食・2夕食付

■最少催行人員/15名様 ■利用バス会社/つばめ観光バス

ご宿泊ホテル

1日目/宇都宮市内:ダイワロイネットホテル宇都宮 洋室利用(バス・トイレ付)

2日目/会津若松市内:ホテルルートイン会津若松 洋室利用(バス・トイレ付)

3日目/水戸市内:ダイワロイネットホテル水戸 洋室利用(バス・トイレ付)



足利氏館

足利氏館は鏡阿寺(ばんなじ)といい、真言宗大日派の本山でももとは足利尊氏の先祖にあたる義兼が築いた館です。現在でも寺の境内の周囲には土塁と堀がめぐっており、一般的に「方形居館」と呼ばれる鎌倉時代前後の武士の館の面影が残っています。



白河小峰城

福島県白河市にあった城で小峰城ともいう。東北地方では珍しい総石垣造りの城で、盛岡城、会津若松城と共に「東北三名城」の1つにも数えられている。



日程	行程	食事
1	新千歳空港8:00~10:00発----->-----羽田空港=太田○金山城(150分)=足利○足利氏館(45分)=宇都宮市内17:30頃【泊】	× 昼 夕
2	宇都宮8:00頃=白河○白河小峰城(80分) ==二本松○二本松城(60分) ==会津若松●会津若松城(120分) =会津若松市内16:00頃【泊】	朝 昼 夕
3	会津若松市内8:30頃=会津○阿弥陀寺(30分) =○勿来関所跡(10分)、●勿来関文学歴史館(30分)=水戸○水戸城(30分)、●弘道館(30分)、○水戸東照宮(30分)=水戸市内泊16:30頃【泊】	朝 昼 ×
4	水戸市内8:30頃==佐倉○佐倉城(60分) ====羽田空港----->-----新千歳空港14:00~16:00着	朝 × ×



会津若松城(鶴ヶ城)

1384年に輩名直盛が築いた東黒川館を起源とし、1593年に蒲生氏郷が東日本で初の本格的な天守閣を建てて「鶴ヶ城」と命名しました。戊辰戦争では新政府軍の一月に及ぶ猛攻に耐え、難攻不落の名城として知られるようになりました。1874年(明治7年)までに天守閣をはじめとするすべての建物が取り壊されましたが、1965年に天守閣が再建され、2011年には、屋根瓦が幕末当時の赤瓦にふき替えられました。



北関東から南東北の100名城をまわります。年代によっても様々な姿を持ったお城が登場します。各地の歴史施設も見学箇所に混ぜながら会津若松・鶴ヶ城をメインに萩原講師とご一緒に7城を訪ねる旅です。

同行講師 1~4日目まで(現地のみ)同行



萩原 さちこ氏

城郭ライター・編集者。公益財団法人日本城郭協会理事。小学2年生のとき城に魅せられる。大学卒業後、制作会社や広告代理店等の勤務を経て、現在はフリーの城郭ライター、編集者。執筆業を中心に、メディア・イベント出演、講演、講座などを行う。